

いわざ民報

行發 報民きわい
社報民きわい
已克庫千
號十第部一

所込申讀購紙本
平市田町一番地電三二一
いわざ民報社
平市白銀町電八八四
平新聞共販第一配給所
平市田町電五三三
平新聞共販第二配給所

發刊の辭

言論に對する極端な弾壓は、吾等國民をして敢ての屈辱を瀕せしめ、八千萬同胞を饑饉線上に彷徨せしむるに至つた。無冠の帝王を以て自任し、社會の木鐸たることを自負した吾等言論人も、天皇の御名に依つて權力を驅使した軍閥と官僚の前に一顧の價値も無かつたのである。自ら顧て恥入らざるを得ない。

民主主義の總選舉

科學的政治理念を要望

本縣に於ける新聞紙の整理は昭和十四年先づ旬刊、週間等有保證と不定期刊行の無保證紙を並置し、次いで十五年に至つて日刊紙に對し統制を開始した。警報地方の日刊紙は警報時報、警報新聞、常磐毎日、新報、常磐新聞の五紙を數へてゐたが、官憲の彈壓に抗し得ず同年九月五紙を統合して警報毎日新聞を創刊、筆者は其の經營に當つたが、超へて十六年第三次の旋風によつて縣内紙は完全に壓縮され、福島民報社に統一警報毎日新聞は民報の傘下にあつて辛くも警報夕刊を發行することを得たが、戦況不利を傳へられた十八年三月六日を以て警報夕刊も遂に終止符を打たれ、斯くて國內の言論は完全に劃一的な枠に統制されたのである。

東北の青年に寄す

(上) 川内潔士

世の讀者は戦ひが終つたと云ふ。併し吾々はまだ戦ひは終つてゐると思はなければならぬ。自分は世の中の事をよく知つてゐると斷言出来る人間ではない。併し非戸端會議位には出席出来るつもりである。その意味でいさゝか所信を述べさせてもらふ。

行かなければならぬ。且つて吾々の思想が、如何に貧困であつたかを三思三考しなければならぬ。一にも責任者、二にも犯罪者だ、日本人同志が人身攻撃をして叫びたてたのは無節操な賣名の行為として、天地に恥すべきである。恐らく現代日本の横断を世界の讀者は心ある人々は笑つてゐるに違ひない。それを反省すべきである。それを反省すべきである。日本を救ふ者は日本人である。日本の中核である骨を作るのは日本人である。そしてこの

骨が立派なものである時に初めて米國も、中國も、世界の總ての人々も、日本の自力本願を讃美し、進んで心よく日本の爲に手をかしてくれよう。自分自身はそれを信じてゐる。いたづらに時代の波にのつて皮相な觀念の許に國家を云々するのは彌次馬的な人根生と云はなければならぬ。吾々は何よりも己を反省すべきである。さうして人の爲に泣ける人間にならなければならぬ。今日日本人に悲しいさを見出すのによひだ。困つてゐるのは君一人ではない。自分自身は云ひ度いのである。日本がマツカサー司令部の指令によつて、その情によつて

市町村長

新議員に期待

民主主義の徹底を期し、政府は地方制度改正の立案を急ぎ、地方自治の刷新に努むる。新議員の選挙には、衆議院議員同様に選挙権を附與、有権者の年齢資格も二十才に低下される。戦時中改悪された市町村長官制認可の

長の内務大臣認可、町村長の知本縣の縣會議員候補者は論を承認可といふ惡法も改廢、議會候補を除く。政治に還元することになる。従つて現任の市長町村長は大部分官制を以て出直すことになる。社議員に依つて改選後選出されるべき第一黨を夢見て本縣に於ても當初の公認三名を六名に増やしたが、果して初期の目的が達成されるか？一にマ司令部が指示に依つて決定する。

青年と婦人

新議員に期待

平和日本の建設は青年の手に依るべし。最近二十才代の青年を以てする政治結社や思想研究会など各地に誕生し、既成陣營を尻目に活潑な運動を行ひつゝあり、改選される市町村長に占めるものと注目されてゐる。婦人の選挙熱は低調であるが、未知数であるが、縣内でも代議士に立候補を聲明してゐる者もあるから市町村にも婦人議員が相當出来ることにならう。

舊民政地盤に戀々

萩原氏立候補を固辞

進歩黨本縣支部の元総務部長萩原氏の勸説を断念した釘本釘本衛雄氏公選知事を狙つて支部長は、これに代るものとして選挙に絶対多數を占めるべく、濱沼龍輔氏を進歩黨公認に推し三郡下からは舊民政系統の候補者一名も名乗りを挙げず、むさび民政黨の地盤を放棄するの遺徳とし、白羽の矢を平市局長、総務、庶務、練成の各部長と翼賛壯年團長に配られつゝあるものゝ如く、従つて石城地方を地盤とする候補者の顔ぶれが危殆視されてゐる。支部常務委員古川傳一、關内正一、參與濱沼龍輔の三氏も立候補資格を授けられるものと何れも樂觀してゐる。社會黨の大舟川幸隆氏は労働組合結成と黨政擴張の看板を以て早くから運動を開始、養正會の齊藤英氏又天皇制維持といふ特異な運動を行つてゐるが、兩氏とも些か疲勞の色を見せ、選挙の熱も極めて低調な處から事前運動は中だるみの形で、各候補者とも此處もと形勢觀察といふところである。

關内後援會

各地に結成氣運

いわき寸言

共産黨の共同戦線提案に對し社會黨は「小兒病的態度なり」と耶論して一蹴したのには愉快である。總選挙後社會黨が果して共同戦線に加擔するか問題は殘されてゐる。彼等共産黨員は過を犯した自分の親父をも法廷へ突き出し罰を受けることを直前にして快哉を呼んでゐるやうか？吾等は絶対に執らぬところである。努めて辯護し輕からんことを希望するが人間の感情であり美点ではないか？天皇は大元帥として統帥上の責任は否定出来ないから知らぬ、然し國家の支柱を失つて平和日本建設を希求出来るであらうか否と答ふべきであらう。彼等は自らを正しくせずして他に求め、破壊が革命なりと錯覺を起してゐるのである。野坂參三氏の歸國に依つて「國民に愛される黨」たる事を自稱し狂言してゐるが、彼等の宣傳に乗せられぬやう警戒すべきであらう。

自由經濟の世の中とは云つても、個人主義と利己主義は、はつきりした區別の必要がある...

荒稼ぎ二日で九十萬圓 恐しい程の濱の鱒景氣

先づ景氣のよい、成金さんか日間で九十萬圓、ウソの様な荒唐やお値段の点でも正に本縣隨...

札束に唸る闇市場

終戦後一度にドツと出た平野前品、小間物屋さんが人氣を呼ぶ...

開放 警察官へ

側通行をしてゐる予盾も甚しい。更に整理に當つてゐる巡...

不正乗車・日に八十件 驛員も遂に匙を投げ氣味

最近裏長屋のお話、うまく成並に停止列車内で行つた特別檢...

第一國民校新築 資材奔騰に再設計

戦災で壊滅した第一國民學校資材入手難の現在急いででも完工...

平商業復活 縣立昇格を期す

戦争の犠牲となり廢校を約束された平商業校も終戦により救は...

區内會役員は すべて民選に 平市では終戦以來隣組の活動が...

花街に旋風

平稅務署では終戦後花街が俄かに活氣づいてゐるにも拘らず...

平驛に自衛團 貨物採取に備へ

平驛では貨物の抜きとりが横行最近では夜間停車中の貨車を襲ふ...

女子商業縮小

平商の身替りに十九年度から新設をみた市立女子商業校も...

平盲學校も 縣移管運動

平盲學校も 縣移管運動 縣移管運動 縣移管運動...

母會で 玉代問題解決 花街に旋風 草煙級高五 販販定限に 草煙級高五 販販定限に...

祖國とは

千輝 克巳

マルクスの「共産主義宣言」の「祖國」といふ句がある。いかにも博愛的な人道的な響き、響きと

總くことは、敗戦の苦痛そのものである。それは神である。神のよりも胸にこたへる。流轉すや合一せんとする努力は。魂の

小名濱港測量 若松城下に強震被害 古記録に拾ふ

冬光抄 渡邊何鳴推薦 田口光泉

日本文藝俱樂部結成

中河一氏の率ゝる「文藝世紀」の同人で、劇作家として知られる川内

川内潔士氏等を中心にして

若き友へ 中村光

凍てついた寒夜の舗道に、あざやかな、寂寞の中から就け切

連記制は不必要

短歌 愛情抄 川内千枝子